

たからほ

議会だより

2019

11.8

No.104



P2 5年連続実質単年度収支赤字

P6 旧高千穂鉄道公園化構想とは

P9 旧姓での印鑑登録が可能に

P10 町立病院西臼杵3町での連携強化を

押方小学校運動会

平成30年度 決算を認定

決算 審議

定例会の あらまし

8月28日から9月13日までの17日間の会期で開かれました。
町から決算議案9件、人事案件3件、条例議案7件、補正予算7件が上程され、全ての議案を原案どおり認定可決しました。
なお、平成30年度一般会計決算については、一般会計

決算審査特別委員会を設置し、審査しました。
また、委員会提出議案として1件の意見書を提出し、可決しました。
一般質問では3名の議員が登壇し、町長、教育長に考えを問いました。

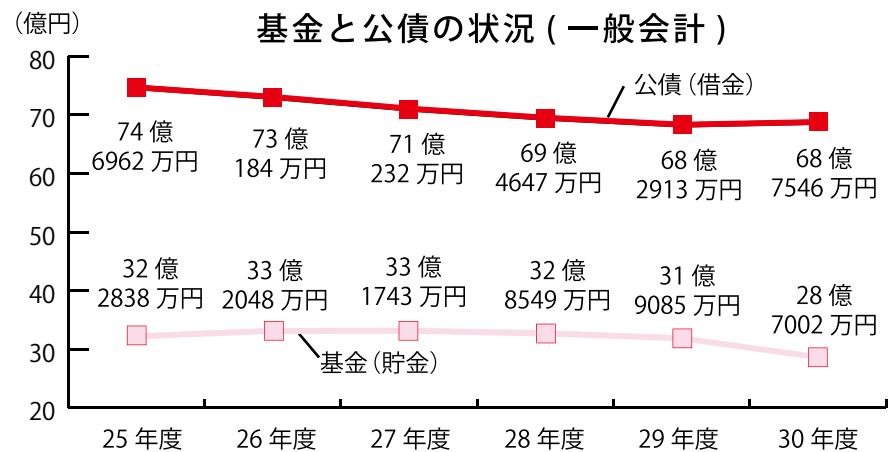
5年連続実質単年度収支赤字

平成30年度一般会計決算は、歳入91億1961万円、歳出88億3170万円で、形式収支は黒字ですが、実質単年度収支は2億3507万円の赤字です。

積極的に事業を行うためには、地方債に頼らざるを得ないのが現状で、今後の財政構造の硬直化が懸念されます。

一般会計収支状況の推移（3ケ年）

	28年度	29年度	30年度
歳入(A)	85億9814万円	86億719万円	91億1961万円
歳出(B)	84億5678万円	84億3249万円	88億3170万円
形式収支(C)	1億4136万円	1億7470万円	2億8791万円
翌年度に繰越すべき財源(D)	9404万円	1億130万円	1億7599万円
実質収支(E=C-D)	4731万円	7340万円	1億1191万円
前年度実質収支(F)	6064万円	4731万円	7340万円
単年度収支(G=E-F)	▲1332万円	2608万円	3851万円
基金積立収支(H)	137万円	148万円	127万円
基金取り崩し額(I)	1億5000万円	1億3725万円	2億7486万円
実質単年度収支(J=G+H-I)	▲1億6195万円	▲1億968万円	▲2億3507万円



321件の質疑 主なものをお知らせします

職員増が必要では

問 昨年度からの繰越事業があるが、今年度の事業と同時進行を進めるため、職員の負担が増えるのではないかと。 **建設課長** 時間外で対応しているが、人員増は厳しいのが実情である。

問 補助事業が行政頼みになっていないのか。 **農協など関係機関と連携はできないのか。** **農林振興課長** 関係機関も一部負担してもらえると助かるので、協力をお願いしていると思う。

給食価格見直しは

問 高齢者の給食宅配事業における町の負担額が増加傾向にある。将来を考え、価格変更をするべきでは。 **保健センター事務長** 消費税増税により食料費も上がるので、価格変更を考えなければいけない。

問 高年齢者の給食宅配事業における町の負担額が増加傾向にある。将来を考え、価格変更をするべきでは。 **保健センター事務長** 消費税増税により食料費も上がるので、価格変更を考えなければいけない。

建設課

明許繰越の事業については、職員の業務過多とならないように事業を実施すること。

財政課

① ふるさと納税の使途については、ホームページで広く公表すること。

福祉保険課

各健診の受診率アップを図り、予防医療にさらなる努力をすること。

農林振興課

各種補助事業の交付金については、農協などの関係機関と連携し、交付すること。

保健福祉総合センター

ふれあい給食について、専属の職員を確保し、業務負担軽減を図ること。今後増加が見込まれるため、人材育成と事業の充実を図ること。

企画観光課

① ふれあいバスについて、さらに効率の良い運行方法を精査し利用者増につなげる。② 浴場施設について、経営改善、経費削減につながるよう施設検討委員会を運営すること。



事業効果は
今後の改善は



ふれあい給食の作業の様子

補正予算

旧法務局改修に追加予算

令和元年度一般会計補正予算を可決しました。
補正額は2億375万円で、補正後の総額は88億4634万円となります。

旧法務総合庁舎改修
504万円

田原小・押方小改修
611万円

都市再生整備計画事業
3197万円

病院再編分析委託料
400万円

移住支援金
200万円

6月定例会で895万円の改修工費を可決しましたが、入札が不落到終わり、工事費を見直し、予算の追加が必要になりました。改修工事の予算は合計で1399万円となります。



押方小学校 国旗掲揚台

三田井・天岩戸地区まちづくり事業の追加予算です。三田井地区では、本町交差点から真名井交差点にかけて、歩道の整備に取りかかります。天岩戸地区では、観光交流施設やポケットパークの建設に取りかかります。



高千穂町立病院

西白杵3町において将来にわたり安定した医療提供を続けていくため、現状分析や将来予測を行い、それぞれの地域が抱える問題点の洗い出しを行います。3町で同額を負担しての事業です。

国・県が実施する移住支援事業を活用した取り組みです。宮崎県外からの移住者に、世帯の場合100万円、単身者の場合60万円を交付します。交付の条件として、宮崎県選定企業への就業や、農林業・医療福祉事業所での就業などがあります。詳しくは企画観光課にお問い合わせください。

●企画観光課
73-11207



旧法務局

田原小学校の管理棟と渡り廊下、押方小学校の国旗掲揚台を改修します。9月29日に行われた押方小学校の運動会では、新しい掲揚台を使うことができました。



工が進む神殿通り

※P6に関連記事

西白杵3町において将来にわたり安定した医療提供を続けていくため、現状分析や将来予測を行い、それぞれの地域が抱える問題点の洗い出しを行います。3町で同額を負担しての事業です。

3件の人事案件に同意

人事案件

高千穂町
教育委員会教育長



濱田琢一氏 (66歳)
三田井在住・2期目

平成28年11月25日から、教育長に選任され、まもなく3年間の任期を迎えます。任期満了に伴い、議会の同意を得て町長が任命するもので、任期は令和元年11月25日から、3年間で。

【教育長の任務】

教育長は、教育委員会の会議を主宰し、教育委員会を代表するとともに、事務局の事務を総括します。

西白杵郡
公平委員会委員



甲斐治夫氏 (69歳)
五ヶ瀬町三ヶ所在住・1期目

後藤桂治氏（五ヶ瀬町）の任期満了に伴い、甲斐治夫氏の選任に同意しました。任期は令和元年11月17日から、4年間で。

【公平委員の任務】

地方公務員の人事行政の公平・中立な運営のために置かれる、独立した合議制の機関です。職員への不利益処分に対する不服申立てなどを審査し、必要な措置を講ずることを職務とします。

高千穂町
固定資産評価審査委員



富高隆治氏 (69歳)
岩戸在住・3期目

固定資産評価委員は、町長が選任し、議会が同意するもので、任期は令和元年12月1日から、3年間で。

【審査委員の任務】

価格に対する納税者の不服について、中立的・専門的な第三者として固定資産評価を審査します。

国土強靱化の推進を

町議会から国に意見書提出

近年、全国各地で豪雨や地震などの自然災害が頻繁に発生しており、その脅威にさらされている状況であることから、国土強靱化対策をより一層推進するよう要望する。

(全員賛成で可決)



国土強靱化とは

私たちの国土や経済、暮らしが、災害や事故などにより致命的な被害を負わない強さと、速やかに回復するしなやかさを持つこと。

委員会構成が変わりました 新体制でスタート！

委員会構成替え

- 【主な権限】
- 議会の運営に関する事項
 - 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
 - 議長の諮問に関する事項



議会運営委員会

委員 板倉哲男
委員 本願和茂
委員 馬原英治
委員長 富高健一郎
委員 中島早苗

- 【主な担当課】
- 総務課
 - 税務課
 - 企画観光課
 - 農林振興課
 - 上下水道課
 - 町民生活課
 - 財政課
 - 会計課
 - 建設課
 - 農地整備課
 - 議会事務局



総務産業常任委員会

委員 馬原英治
委員 工藤博志
委員 富高健一郎
委員 佐藤久生
委員 磯貝助夫
委員長 中島早苗
委員 富高友子

- 【主な担当課】
- 町民生活課
 - 福祉保険課
 - 町立病院
 - 税務課
 - 教育委員会
 - 保健福祉総合センター



文教厚生常任委員会

委員 安在昭則
委員 佐藤さつき
委員 板倉哲男
委員 坂本弘明
委員長 本願和茂
委員 佐藤定信



総括質疑

行政報告

旧高千穂鉄道 公園化構想

【質疑】行政報告で、旧高千穂鉄道施設を活用した「鉄道公園化構想」について発表があり、10億円の経費が必要とのことであるが、その内容と展望は。

【質疑】他の大型事業が落ち着いてからでも良いのではないかと。

【答弁】県・延岡市・日之影町・高千穂町で廃止のための基金を10年間負担してきたが、その利用期限が来年度までとなっている。基金の利用に、県も前向きな兆しがあり、今回公表した。



※町広報9月号にイメージ図が出ています。

補正 田原・押方小 改修工事



【質疑】校舎棟維持管理改修工事の611万8000円の用途は。

【答弁】田原小学校の管理棟雨漏り修繕工事・渡り廊下の改修工事に約458万円、押方小学校の国旗掲揚台の撤去と新設に154万円の予算を計上した。

補正 消防車両 売却収入 の活用を

【質疑】消防車両売却収入158万5000円について、台数と売却手順は。

【答弁】積載車4台の売り払い収入であり、ホームページなどで公募した。

【質疑】本収入で消防団への支援は出来ないか。

【答弁】消防団のニーズを把握し、検討したい。



決算 増える 実質 単年度 収支赤字

【質疑】5年連続の実質単年度収支赤字をどう受け止めているか。

【答弁】観光客から今以上の収入を得るために、新たな事業に取組み、新たな財源確保に努めたい。

【質疑】大型事業はいつまで続くのか。

【答弁】5年後くらいまでに終了させ、それまでに新たな財源確保に努め、基金取崩しのない体制を目指したい。

※P2に関連記事

旧姓での 印鑑登録が可能に



条例 改正

近年、旧姓を使用しながら社会で活躍する女性が増加しており、活躍を支援するために、国は住民票・マイナンバーカードに旧姓を併記して、公に証明できることを予定しています。



3名の女性議員

女性の活躍キラリ☆☆

これに伴って、旧姓による印鑑登録ができるように改正を行うものです。

また、15歳未満の者、成年被後見人は印鑑登録ができないことが追加されます。15歳未満は社会的に判断能力が乏しく、守

委員会の意見

新制度の情報周知、マイナンバーカード取得率アップを要望しました。

全員賛成で可決

【今定例会のあらまし】
総務産業常任委員会には、決算議案3件、条例改正議案5件の合計8件が付託され慎重に審査を行いました。目玉となる内容を、お知らせします。

総務産業常任委員会

平成30年度 決算



上水道
下水道
簡易水道



上水道

【事業概要】
給水人口 5951人
給水件数 3224件
年間配水量 121万3925m³
年間有収水量 87万3840m³
有収率 72・48%

【経営状況】
事業総収益(税抜額) 1億3980円
事業総費用 1億1641円
経常利益 2339万円
特別損失 266万円
当年度純利益 2073万円
【水道料金滞納額】
本年3月31日現在、

【建設改良】
末市・神殿団地・城山通り地区配水管布設替工事、第2水源ポンプ取替工事、御塩井ポンプ室残留塩素計更新工事などの工事7件、業務委託2件、固定資産購入5件の合計3603万円。

【委員会意見】
使用料の徴収率アップに向け、なお一層の努力を要望しました。
全員賛成で認定

下水道

【事業概要】
水洗化率 90・05%
宅内排水設備完成率 85・11%
管路延長 4万1759m
歳入 1億7532万円
歳出 1億2757万円

【主な事業内容】
高千穂浄化センター他、管路などを計画に基づき、点検・調査及び計画的な改築を行う

【決算状況】
歳入 8129万円
歳出 6393万円
基金積立金 1291万円
翌年度繰越額 444万円

【主な事業】
予備水源用井戸掘削

【委員会意見】
使用料滞納が長期化する、不納欠損となるケースが多いように思われる。
厳しい対応も辞さない

簡易水道

【26地区の状況推移】
※10地区が統合済み
給水人口 4630人
年間配水量 73万6627m³
年間有収水量 50万6063m³
有収率 68・7%

【委員会意見】
使用料の滞納は、少額の内に対策を講じることを要望しました。
全員賛成で認定

およびポンプ取り替えや送水管移設など6補助事業を行っています。補助金総額は、206万円で補助率は25%50%となっています。統合地区の事業内容は、3事業の総額846万円で、天岩戸簡水のろ過砂洗浄業務委託と所尾野地区・向山北地区の配管などの布設替工事です。

条例 改正

5年ごとに 更新必要

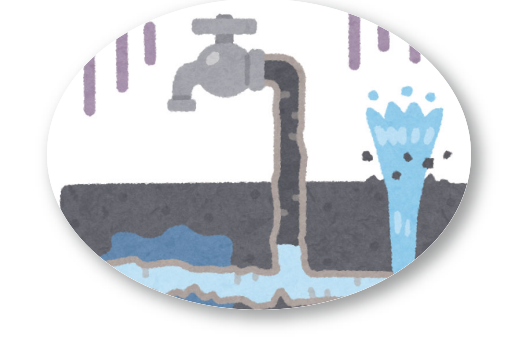
今回の改正により、指定給水装置工事業業者は5年ごとに、更新が必要となりました。
全員賛成で可決



指定給水装置工事業業者
各種手数料(1件につき)

	金額
指定手数料	15,000円
指定更新手数料	10,000円
事業者証再交付手数料	2,500円

令和元年10月1日から施行



町立病院

町立病院の今後！

西白杵3町での連携強化を

診療体制

外科1人、内科5人、整形外科2人、小児科1人、耳鼻咽喉科1人の常勤医師10人です。非常勤医師で皮膚科、眼科、循環器科、泌尿器科、神経内科、腎臓内科の診療を行います。医師、職員、非常勤職員、付属職員の206人体制で管理運営しています。

事業収支

事業総収益19億8974万円、事業総費用20億7172万円で、差し引き8197万円の純損失を計上する結果となり、7年連続赤字決算です。

診療実績

外来患者数99372人、一日平均407人、入院患者数33972人、一日平均93人です。

委員会の意見

各医療機関や五ヶ瀬町立病院、日之影町立病院との連携強化を図り、西白杵の中核病院としての役割を果たすこと。

昨年度比、外来2098人減、入院933人増です。町外患者数が外来約17000人、入院約5000人です。

委員会の意見

今後も医師不足の解消に向けて積極的に取り組み、地域住民の信頼と安心の医療サービスの充実に努めることを要望しました。



考えよう町立病院の今後！

国保

医療費

年々増加

委員会の意見

平成30年度国民健康保険特別会計決算は、歳入金額18億7006万円、主なものが保険税、国庫支出金、前期高齢者交付金、共同事業交付金です。歳出金額は18億6880万円で、主なものが保険給付金、後期高齢者支援金です。歳入から歳出を差し引いた125万円を次年度に繰り越します。

国保税の未収金は、税負担の公平感を損なうことがないよう滞納額の徴収に努力されることを望みます。今後も高齢者増や人口減少で事業運営がさらに厳しくなると考えられます。町民の健康意識の向上を図り、安定した保険事業の促進を要望しました。

全員賛成で認定



ファイト！

委員会の意見

保険事業勘定は、歳入金額14億3753万円、歳出金額13億6207万円で差し引き7546万円を次年度へ繰り越します。介護サービス事業は歳入金額1117万円、歳出金額1022万円で、差し引き95万円を次年度へ繰り越します。

町民の健康づくりに関係機関との連携を図り、要介護状態にならないための高齢者への予防の施策をさらに積極的に推進することを要望しました。

全員賛成で認定

後期高齢者医療

歳入金額1億7951万円、歳出金額1億7793万円、差し引き158万円を次年度に繰り越します。

委員会の意見

未収金の徴収については昨年度より24万円減少しており努力のあとが見られます。しかし残高合計が146万円となっており、今後も未収金の徴収に努力されることを要望しました。

全員賛成で認定



介護認定審査会

年間、1245件の介護認定の審査を10名の委員で二つのグループに分かれて審査します。

委員会の意見

予算額に対し不用額が132万円と多額であり、次年度予算は不用額が多くなるよう要望しました。

全員賛成で認定

笑顔は健康の秘訣

介護保険



楽しいばい。みんなごうさんの～

三田井東公民館サロン活動

しんから聞くばい!!

3人が登壇

【一般質問とは?】
 一般質問は議員の日常活動や考え方にに基づき、町長もしくは教育長に対する質問の要旨をまとめ、指定日までに議長に通告します。
 1人の制限時間は60分一問一答方式で町長などの基本方針をたやすものです。
 町政全般について自由な質問が許された議員の権利で、町民の身近な課題や町政発展に関わる質問を活発に議論しています。
 議会だよりは、紙面が限られており、原稿は1人600字以内に制限していますのでぜひ、町民のみなさんの傍聴をお待ちしています。



板倉哲男議員

問 ①全国で後継者不在などによる廃業が増加している。こうした廃業は地域経済の縮小などに陥るため、事業承継を推進する必要がある。
 まずは町の現状を知る必要があるが、現状調査はしているのか。

町長 ①今までに後継者不在などの調査をしたことはないが、現状を知るためにアンケート調査などを行う必要はあると考えている。

問 ②移住希望者と後継者を求めている事業者とのマッチングは、移住促進・事業承継と一石二鳥の施策と思うが、取り組みの予定は。
町長 ②国・県の移住支援金や中小企業庁の事業承継補助金などの周知にも努めながら対応していく。

町長 農業も承継支援を農地の斡旋をしたい

問 農業について後継者不足で営資源を就農希望者などに承継する取り組みはできているのか。
町長 今年度、中山間地域直接支払制度第5期に向け対象

農地の見直しがある。その中で、後継者不在の農地を把握できると考えており、新規就農希望者へ農地の斡旋をしたい。
事業承継とは
 会社の経営を後継者に引き継ぐこと。3つに分類でき、親族内承継、従業員など関係者による承継、第三者による承継がある。



旅館業を承継した今村さん



磯貝助夫議員

問 教職員の勤務時間が10年前に比べると20時間も増えている。
 それにより、「教職員の精神的・肉体的負担が増大し、精神疾患や、中には過労死する教職員が全国的に増えている」と、文科省公式プロモーションビデオで公表している。
 各地で負担軽減対策が進められているが、高千穂町は学校の働き方改革をどのように推進しているのか。

教育長 働き方改革に関する取り組みは、まだ始まったばかりであるが、リフレックスユダイの設定や、運動部活動の週2日以上の休養日の設定など実施している。
 また、高千穂小学校に臨時職員(スクールサポートスタッフ)を1名配置し、会議資料の印刷や、掲示物の作成

問 児童・生徒の教育の機会について、町内の小中学校の現場で平等性に疑問があるため、次の2点について問う。
 ① 押方小学校、田原小学校は校舎の老朽化が進んでいる上にプールが使えず、また田原小は遊具がない。
教育長 ①温水プール利用を考慮しており、本年度の試験的利用を検討し来年度の方針を決定する。
 田原小の遊具については至急対応する。

教育長 働き方改革の推進を今後推進していく

問 子どもの水泳大会が、担当の教職員の大きな負担となっている。
教育長 支援する

問 子ども水泳大会が、担当の教職員の大きな負担となっている。
教育長 支援する



働き方改革で先生も、生徒も教育が充実!

り、中止となった。新たに水泳協会主催で大会が開催されることになったが支援は考えているのか。
教育長 伝統ある大会を中止するにあたり、苦渋の選択であった。子ども達が水泳学習に意欲向上を図れるよう、大会を支援していく。

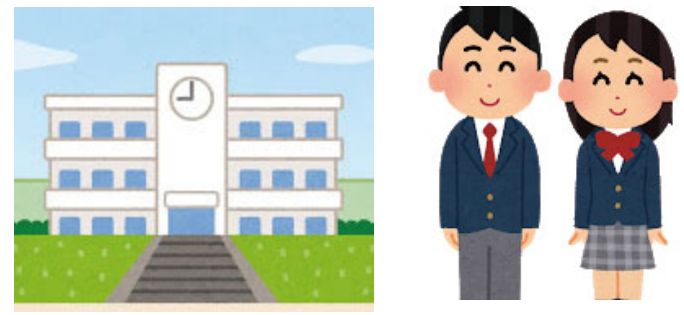


佐藤さつき議員

教育長 高千穂高校の支援策は

問 高千穂高校の支援についてどのような検討がなされているか次の2点から問う。
 ① 高千穂町としての具体策は。
教育長 ①進学希望者への学力向上のために、他県での事例を参考に公設塾を検討している。

問 高千穂高校のコミュニケーションスクールの取り組みを西臼杵3町の取り組みとする。
教育長 高千穂高校のコミュニケーションスクールの取り組みを西臼杵3町の取り組みとする。



問 本年度の中学校部に田原中野球部が部員不足により出場できなかったが、今後の対策は。
教育長 ②小規模校の教育の機会均等を保つためにも中学校の統合を行いたい。

問 高千穂高校のコミュニケーションスクールの取り組みを西臼杵3町の取り組みとする。
教育長 高千穂高校のコミュニケーションスクールの取り組みを西臼杵3町の取り組みとする。



とどけ町民の声

皆様のご意見を今後に生かしていきます



場所	実施日	参加者
岩戸出張所	7月12日	25名
上野出張所	7月22日	21名
高千穂町役場	7月26日	28名
田原出張所	7月30日	34名
参加者合計		108名

議会報告会 新たな手法で開催

これまでは配布資料のみでの説明でしたが、今回はスクリーンも使い、よりわかりやすく説明しました。また下記の3つのテーマを設けて皆さんの意見を伺いました。



模擬投票と投票体験を実施



8.11 サルタフェスタ



実施に至るまでの経緯
本町においては、各選挙での投票率は非常に高く、町民の関心が高いことが見受けられます。
しかし、年代別に投票率を分析すると、若者の低投票率が顕著に表れています。投票への関心を高めてもらうために、若者や子供たちが大勢集うサルタフェスタで、この企画を行うことを決定しました。
同時に、議会への関心も深めてもらい、より身近な議会に感じてもらうことも視野に入れて実施しました。



病院について
● 早急に中核病院の確立をし、十分な医師確保してほしい。

公衆浴場について
● 観光客や若者が使いやすい施設にすることが大事。
● 一日ゆっくり過ごせる施設にしてはどうか。

学校について
● 高校存続を考えると中学校を統合して高校と併設してはどうか。
● いろいろな学校から集まるとそれぞれの意見が出て楽しく仲良くやっている。

岩戸出張所 (岩戸地区)

学校について
● 中学校は最終的には高千穂中に統合が良いが、送迎バスを考えてほしい。
● 小中ともよい先生を集め、学力・運動の向上を図る。

公衆浴場について
● 存続なら民間に委託した方がよい。
● 温水プールは子供の大会などあるので残した方がよい。

病院について
● 中核病院になれば医師確保がしやすくなると思う。
● 待ち時間がもう少し短くなるよう考慮してほしい。

学校について
● 中学・高校の先生による進路面における連携を希望する。
● 高校とは別に塾をつくりレベルアップを図り進学率を上げる。

公衆浴場について
● ドクターヘリの導入により全てを西臼杵で完備する必要はない。
● 開業医がいれば町病院の待ち時間も短縮されるので開業医を探してほしい。

学校について
● 一般会計から赤字補填しているので廃止やむなし。
● 高千穂峡のシャトルバスを公衆浴場経由にしてはどうか。

公衆浴場について
● ユネスコエコパーク登録により登山者も増え、温泉利用も期待できると思う。
● 規模縮小してでも続けてほしい。

病院について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

模擬選挙
サルタ町議会議員選挙
投票数63票
※中学生以上対象

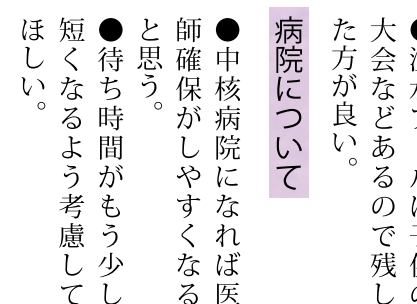
観光 仲子	12票
医療 充	12票
農地 耕	10票
福祉 優	10票
土木 工事	6票
教育 進	5票
森林 守	4票
見目 重	4票

町民は観光と医療の発展を望んでいるようです。

子ども投票体験結果
投票数107票
無効1票
※中学生未満対象

1位	ポテトフライ	35票
2位	ラーメン	17票
3位	焼肉	16票
4位	カレーライス	14票
5位	ハンバーグ	10票
6位	オムライス	7票
7位	チキン南蛮	4票
8位	カツ丼	3票

ポテトフライがダントツ食べすぎ注意



学校について
● 中学校は最終的には高千穂中に統合が良いが、送迎バスを考えてほしい。
● 小中ともよい先生を集め、学力・運動の向上を図る。

公衆浴場について
● 存続なら民間に委託した方がよい。
● 温水プールは子供の大会などあるので残した方がよい。

病院について
● 中核病院になれば医師確保がしやすくなると思う。
● 待ち時間がもう少し短くなるよう考慮してほしい。

学校について
● 中学・高校の先生による進路面における連携を希望する。
● 高校とは別に塾をつくりレベルアップを図り進学率を上げる。

公衆浴場について
● ドクターヘリの導入により全てを西臼杵で完備する必要はない。
● 開業医がいれば町病院の待ち時間も短縮されるので開業医を探してほしい。

学校について
● 一般会計から赤字補填しているので廃止やむなし。
● 高千穂峡のシャトルバスを公衆浴場経由にしてはどうか。

公衆浴場について
● ユネスコエコパーク登録により登山者も増え、温泉利用も期待できると思う。
● 規模縮小してでも続けてほしい。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

公衆浴場について
● 田原診療所が9月で終わるが薬だけでも貰える方法はないだろうか。

学校について
● 少人数では子供が苦労する。
● 早急に統合の話を進めてほしい。
● 人数不足で部活もままならない。
● 子供最優先で考えほしい。

その他みなさんからいただいた御意見

- 雨天時に子供が遊べる施設がほしい。
- 農家が減っていて心配です。
- 授乳室やおむつ替えスペースが公共施設にもほしい。
- 議会内容をわかりやすくしてほしい。

議会に関するアンケート結果

今回の取り組みをどう思いますか？

よい	38人
どちらでもない	2人
わるい	0人

議会を身近に感じましたか？

身近に感じた	37人
どちらでもない	3人
身近に感じない	0人

議会中継や放送をした方がよいと思いますか？

よい	6人
ない	34人

議会中継や放送をした方がよいと思いますか？

よい	28人
どちらでもない	10人
しなくてよい	2人

議長 副議長 が選出されました



工藤博志議長

議長挨拶

これまで「開かれた議会」「行動する議会」活動と共に町政のさらなる発展に努めてまいりました。

少子高齢化・人口減少や人手不足、自然災害への対策など、課題は山積しています。

引き続き執行部と活発に議論し、町民の皆様と対話を大切にしながら元気で活力ある町づくりに誠心誠意尽くしてまいります。

一層のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



坂本弘明副議長

①好きな食べ物
魚料理

②星座
魚座

③今気にしていること
暴飲暴食

④座右の銘
有言実行

⑤抱負
議員同士の融和を大切に町民目線で頑張ります。

①好きな食べ物
秋刀魚の塩焼き

②星座
牡羊座

③今気にしていること
体重

④座右の銘
鶏頭牛尾

⑤抱負
若者がどんどん挑戦(チャレンジ)できるまちづくり。

新議員の紹介



佐藤さつき議員

昨年12月より新しく議員の仲間入りをしました。

町民の代表として町政発展のため一生懸命頑張ります。

①好きな食べ物
チキン南蛮

②星座
双子座

③今気にしていること
健康

④座右の銘
永劫回帰

⑤抱負
心・環境・文化すべてがバリアフリーなまちづくり。

議会報編集委員会



安在昭則

本願和茂

磯貝助夫

中島早苗

委員長
板倉哲男

佐藤さつき

編集後記

4年の任期の2年が終わりました。

議会の構成替えを行い、議会報編集委員の顔ぶれも変わりました。

皆様にとって分かりやすい議会だよりを目指していきますので、ご期待ください。

発行責任者

議長 工藤博志

議会報編集委員会

委員長 板倉哲男

副委員長 佐藤さつき

委員 中島早苗

委員 本願和茂

委員 安在昭則

委員 磯貝助夫

どうぞ傍聴席へ

次の定例会は12月9日開会予定です。

傍聴の申し込みは、**TEL73-1219**
お気軽に議会事務局に
(議会事務局直通) お尋ねください。

この議会だよりは、4,800部作成し、1部あたりの費用は約83円です。